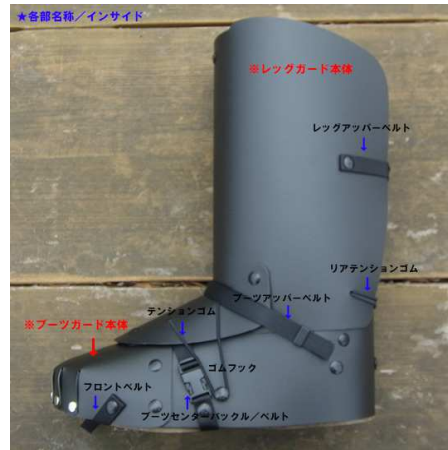
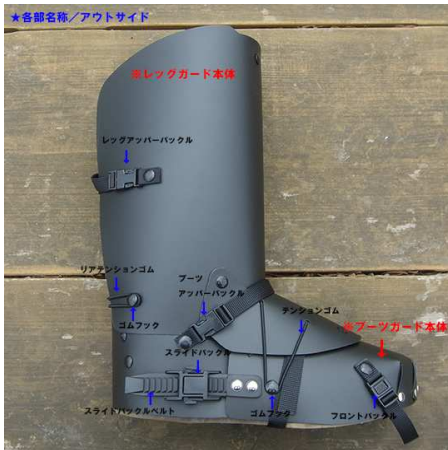


この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。
本製品を正しく御使用頂く為、Product manual ①・②他、添付資料を良く御覧下さい。



・パーツ名称



※装着の前に

- ウェーダーブーツのカット部分に、キック（ブーツ後方に有る突起）又は、ソールショルダー（緑巻き）が無いウェーダーに RAY SHIELD を取り付ける事は出来ません。

※ストッパープレートの取り付け

- キック/ソールショルダーの高さに合わせた、ストッパープレートの取付け穴を選択し、ブーツガード本体裏側へブリッジプレートと共に取り付けます。 ※ブリッジプレートの装着：携ませながら取り付け・取り外しをして下さい。
- ※購入時、ストッパープレートは別紙、ストッパープレートSet例の①の位置に取り付けています。（キックへの取り付け用）
- ※カットはホワイトマーカー等でカットする幅をマーキングし、裁ちバサミ等のシッカリとした物で行って下さい。
- ※その他のストッパープレートSet方法は、別紙 RAY SHIELD 装着手順/参考画像の、1 ストッパープレートSet例を参考にして下さい。

（ブーツガードの装着）

※別紙、RAY SHIELD 装着手順/参考画像、2 装着手順と合わせてお読み下さい。
（2 装着手順/画像 ①～⑪参照）

- ① ブーツガード/フロントバックルのベルトを装着前に調節し、ブーツガード本体へウェーダーブーツ（以下、ブーツ）先端を差し込みます。②～④ ※装着後に、フロントバックルベルトの引き絞りは、破損の原因なる為、お止め下さい。

POINT ベルトの調節は、ブーツをブーツガードへ強めに押し込んだ際、ブーツガード裏側とブーツ先端に、やや隙間が出る程度にして下さい。

- ② 本体裏側からスライドバックル取付け穴に、スライドワッシャーでスライドバックルを、適切な位置へ取り付けます。⑤ ※スライドバックルには方向性が有ります。逆向きに取り付けるとベルトへのストッパーが効きません。

- ③ ストッパープレートが、キック上面（又はソールショルダー/ヘリ巻き）へ乗る様に、ブーツガード本体をブーツに巻き込み被せていき、スライドバックルへスライドバックルベルトを有る程度、差し込みます。⑥

- ④ ブーツへ取り付けされた状態のブーツガード本体前後を両手で持ち、サイドバックルを締め込んでいきます。⑦ サイドバックルの装着が完了後、ストッパープレートがキック（又は緑巻き）上にしっかりと乗っているか、確認して下さい。⑧

POINT スライドバックルの締め込みは、ある程度キツめで構いませんが、極端にブーツが歪んでしまう程、締め込まないで下さい。
※ベルトが入りきってしまったり、2ノッチ程度しか入らない場合は、バックルの位置調整が必要です。
スライドバックルへスライドバックルベルトが、半分以上入った位置に有る状態が理想です。

- ⑤ センターバックルベルトの長さを、ある程度、本体へ合わせて調整し、本体中央部を巻き込む様にして、センターバックルを結合させます。⑨、⑩

POINT センターバックルベルト：御使用時、ウェーダーを履いた後にもう一度、軽く絞って頂くと確実です。
※バックルのベルトを絞り込む際は、ゆっくりと締めこむ様にして下さい。

- ⑥ ブーツガード/アッパーバックルの本装着はアッパーガードの装着時に行います。

※ここまでのブーツガード装着を、釣行前の事前に行っておくと効率的です。